

一般質問：幼稚園児の減少に対する対応について 2023.12.04

町田市議会議員 無所属会派 吉田つとむ

一般質問の「2 表題 幼稚園の園数と幼稚園児数について」は、以下の内容でした。

- 1) 幼稚園の園数の増減について
 - (2) 幼稚園児の園児数の増減について
 - (3) 幼稚園と保育園、認定子ども園の園数と園児数との対比について
- (写真はフリーソフトを使用)



町田市において幼稚園児が大幅に減少しているが、他方で行政が保育園の補助新設をまだまだ進めている状況である。現に、それらを数字で表すと、以下の数字になる。(町田市保育・幼稚園課一質問答弁資料)

(写真はフリーソフトを使用)



| | 幼稚園 | 認定こども園 | 認可保育園 | 園児数合計 |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 2013年 | 5,328 | 2,236 | 5,893 | 13,457 |
| 2023年 | 2,614 | 2,760 | 6,669 | 12,043 |
| | -2,714 | 524 | 776 | -1,414 |

幼稚園が認定こども園に類型変更したもの除いても、-1,276人という純減になっている。この年代の園児数の減少分がまるまる幼稚園児の減少となっており、民間運営の幼稚園の経営は苦境に陥っているケースが出てくることは必然である。現状を放置すれば、今後その閉園が次々と起きてくるのではないか。それに対して、全て行政が自己責任とみなしているが、既存の施設や体制を閉園・廃止して無駄にするのではなく、幼稚園の教育的機能の役割を重視して活かす視点がこれから欠かせないと考えている。